

フルHD対応 ワイヤレスHDMI送受信機

LDE-WHDI202TR クイックガイド


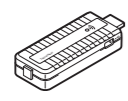
このたびは弊社製品をお買い上げいただきありがとうございます。このクイックガイド（本書）では、本製品の操作方法について説明しています。また、本書には保証書と保証規定が記載されています。本製品の修理の際に必要なとなりますので、大切に保管してください。

本製品について

本製品は、HDMI対応機器間の接続を無線化するための、送信機と受信機のセットです。受信機を家庭用ハイビジョンテレビなどに接続し、送信機をHDMI端子を搭載したパソコン、タブレット型端末、ポータブルDVDプレーヤなどに接続することで、離れた場所からでもケーブル接続なしで、高画質・高音質の映像・音声を大型ディスプレイでお楽しみいただけます。送信機はUSB端子から電源を供給するコンパクトなタイプを採用しており、手軽にお好みの機器に差し替えてご利用いただけます。

パッケージ内容

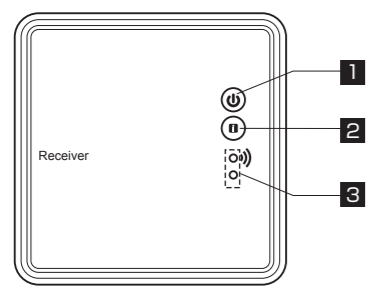
梱包には万全を期しておりますが、万一不足品、破損品などありましたら、お買い上げの販売店にご連絡ください。

- | | | | |
|--|--|---|---|
| <input type="checkbox"/> 受信機本体 | <input type="checkbox"/> ACアダプタ【受信機用】 | <input type="checkbox"/> HDMIケーブル (TypeA オス - TypeA オス)【受信機とテレビの接続用】 | <input type="checkbox"/> USBケーブル (L字型 miniB - microB)【送信機電源供給用】 |
|  | <input type="checkbox"/> クイックガイド（本書） | <input type="checkbox"/> HDMIケーブル (TypeA メス - TypeD オス)【HDMI micro 端子を持つ機器と送信機の接続用】 | |
| <input type="checkbox"/> 送信機本体 | <input type="checkbox"/> マジックテープ | | |
|  | 送信機をHDMI変換アダプタを介して接続するときに、タブレットPCの背面などに貼り付けることで、送信機を固定します。 | | |
- お使いの機器によっては、エレコム製アクセサリが必要になる場合があります。**

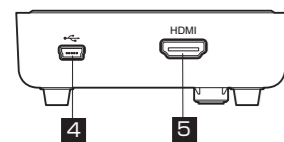
 - HDMI変換アダプタ (TypeA メス - mini オス)
 - USBケーブル (電力供給側のUSB端子がStandard-Aの場合)
 - ・ゲーム機用USB2.0ケーブル (Standard-A - miniB)
 - ・Mac向けUSBケーブル [Standard-A - miniB]
 - USB-ACアダプタ (上記ケーブルと組み合わせてご使用ください)

各部の名称とはたらき

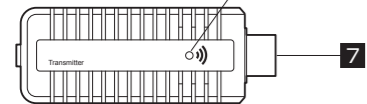
【受信機：前面】



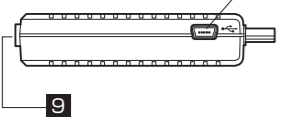
【受信機：側面】



【送信機：前面】



【送信機：側面】



【受信機】

1	電源ボタン	受信機の電源をオン/オフ (スタンバイ状態) します。また、受信機の状態をランプで表示します。 赤色点灯 スタンバイ状態 青色点滅 機器未接続 青色点灯 機器接続中
2	情報表示ボタン	受信機の状態を、接続したディスプレイ機器に表示します。
3	LEDランプ	受信機の状態、および送信機とのリンク状態を表示するLEDランプです。 青色点滅 機器未接続 青色点灯 機器接続中
4	電源入力端子	付属のACアダプタを接続します。付属品以外のアダプタは接続しないでください。
5	HDMI出力	ハイビジョンテレビなどのディスプレイ機器と、付属のHDMIケーブルで接続します。

【送信機】

6	LEDランプ	送信機の状態、および受信機とのリンク状態を表示するLEDランプです。 青色点滅 機器未接続 青色点灯 機器接続中
7	HDMIコネクタ	映像・音声を送信する機器のHDMIポートに接続します。
8	USB電源入力	付属のUSBケーブルで、パソコンなどのUSBポートと接続します。
9	情報表示ボタン	送信機の状態を、接続したディスプレイ機器に表示します。再ペアリングの際にも使用します。

本製品は、法令により屋外で使用できません。

- W52
- W53
- W56

安全にお使いいただくために

■本製品を正しく安全に使用するために

- ・ここでは、製品を正しく安全に使用するための重要な注意事項を説明しています。必ずご使用前にこの注意事項を読み、記載事項にしたがって正しくご使用ください。
- ・本書は読み終わった後も、必ずいつでも見られる場所に保管しておいてください。

■表示について

- ・この「安全にお使いいただくために」では以下のような表示（マークなど）を使用して注意事項を説明しています。内容をよく理解してから、本文をお読みください。

	警告	この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重症を負う危険性がある項目です。
	注意	この表示を無視して取り扱いを誤った場合、使用者が障害を負う危険性、もしくは物的損害を負う危険性がある項目です。
		三角のマークは何かかに注意しなければならないことを意味します。三角の中には注意する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは感電に注意しなければならないことを意味します。
		丸に斜線のマークは何かを禁止することを意味します。丸の中には禁止する項目が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは分解を禁止することを意味します。
		塗りつぶしの丸のマークは何かの行為を行わなければならないことを意味します。丸の中には行わなければならない行為が絵などで表示されます。例えば、左図のマークは電源コードをコンセントから抜かなければならないことを意味します。

マニュアルに記載されている以外の操作や動作は行わないでください。装置について何か問題が発生した場合は、電源を切り、お買い求めの販売店へご連絡いただくか、弊社テクニカルサポートまでご連絡ください。

警告

- 万一、異常が発生したとき。**
本体から異臭や煙が出た時は、ただちに電源を切り、販売店にご相談ください。
- 異物を入れないでください。**
通気孔などから、金属類や燃えやすいものなどを入れないでください。そのまま使用すると感電や火災の原因になります。万一、異物が入った場合は、ただちに電源を切り販売店にご相談ください。
- 分解しないでください。**
本書の指示に従って行う作業を除いては、自分で修理や改造・分解をしないでください。感電や火災、やけどの原因になります。特に電源内部は高電圧が多数あり、万一、触れると危険です。
- ケーブル類を大切に**
電源ケーブルは必ず本製品付属のものを使用し、以下の点に注意してください。取り扱いを誤ると、感電や火災の原因になります。
「物を載せない」「引っ張らない」「押し付けない」「折り曲げない」「加工しない」「束ねない」「熱器具のそばで使用しない」
- ケースカバーは取り外さないでください。**
思わぬ接触など作業の不具合発生時に故障や劣化による火災の原因になります。

製品仕様

■基本仕様

製品型番	LDE-WHDI202TR
インターフェース	HDMI入力：タイプA×1（送信機） HDMI出力：タイプA×1（受信機）
伝送距離	最大7m ^{*1}
使用周波数	5.17～5.69GHz
環境条件	動作時：温度5℃～35℃/湿度20%～80%（結露なきこと）
電源仕様	送信機：DC 5V（USBポートより給電） 受信機：AC100V 50/60Hz（ACアダプタ）
消費電力	送信機：3.5W / 受信機：7.5W（定格最大）
外形寸法（突起部含む）	送信機：30mm（幅）×83.2mm（奥行き）×17.1mm（高さ） 受信機：95mm（幅）×95mm（奥行き）×31.2mm（高さ）
質量	送信機：約26g / 受信機：約125g（ACアダプタ含まず）

*1 送信機、受信機間に障害物がない環境での最大伝送距離です。ご使用の環境により異なります。

■対応解像度

1080p/60	1920×1080p (59.94/60Hz)、1920×1080p (50Hz)
1080i	1920×1080i (59.94/60Hz)、1920×1080i (50Hz)
720p	1280×720p (59.94/60Hz)、1280×720p (50Hz)
576p	720×576p (50Hz)
480p	720×480p (60Hz)、720×480p (59.94Hz)、640×480p (59.94/60Hz)

■対応オーディオ形式、ビットレート

2チャンネルPCM	32kHz	44.1kHz	48kHz	96kHz
16bit	○	○	○	○
24bit	○	○	○	○

■使用する電波周波数

無線チャンネル3はご利用いただけません。

無線チャンネル	1	2	4	5	6	7	8	9
中心周波数 (MHz)	5190	5230	5310	5510	5550	5590	5630	5670

警告

- 揮発性液体の近くの使用は避けてください。**
マニキュア、ペディキュアや除光液などの揮発性液体は、装置の近くで使わないでください。装置の中に入って引火すると火災の原因になります。
- 濡れた手で触らないでください。**
本製品を濡れた手で触ると、感電、故障の原因となります。
- 日本国以外では使用しないでください。**
この装置は日本国内専用です。電圧の違いや環境の違いにより、国外で使用すると火災や感電の原因になります。また他国には独自の安全規格が定められており、この装置は適合していません。
- 雷が鳴るなど、電圧の状態が不安定なときには使用しないでください。**
故障の原因となります。
- 付属のACアダプタを使用してください。**
故障の原因となります。ACアダプタを使用する場合は必ず付属のACアダプタをご使用ください。
- 水場で使用しないでください。**
浴室、洗面台、台所の流し台、洗濯機など水を使用する場所の近傍、湿気の多い地下室、水泳プールの近傍やほこりの多い場所では使用しないでください。電気絶縁の低下によって火災や感電の原因になります。

注意

- ケーブル類は必ず伸ばした状態で使用してください。束ねた状態で使用すると、過熱による火災の原因となります。
- 本製品を廃棄する場合は、お住まいの地方自治体で定められた方法で廃棄してください。
- 高温・多湿の場所、長時間直射日光の当たる場所での使用・保管は避けてください。屋外での使用は禁止します。また、周辺の温度変化が激しいと内部結露によって誤動作する場合があります。
- 本体は精密な電子機器のため、衝撃や振動の加わる場所、または加わりやすい場所での使用/保管は避けてください。
- ラジオ・テレビ等の近くで使用しますと、ノイズを与える事があります。また、近くにモーター等の強い磁界を発生する装置があるとノイズが入り、誤動作する場合があります。必ず離してご使用ください。
- 本体が汚れた場合は、必ず電源を切ってから、柔らかい布に水または中性洗剤を含ませ軽くふいてください。そのとき、本体内に垂れ落ちるほど含ませないように気をつけてください。揮発性の薬品（ベンジン、シンナーなど）を避けると、変形、変色の原因になることがあります。
- 本製品に接続する機器については、各機器に添付の取扱説明書の指示に従ってください。本製品は、接続先の機器により設定方法や注意事項が異なります。ご使用の際はこれらの機器の取扱説明書をよく読み、注意事項に従ってください。
- 本製品を長時間使用しない場合は、ACアダプタなどの接続ケーブル類を外しておいてください。

Logitech 保証書

製品名 LDE-WHDI202TR	シリアルNo. (製品本体に記載)	保証期間 ご購入日から 1 年間
----------------------	-------------------	----------------------------

★お客様ご記入欄

フリガナ
お名前
ご住所 〒 TEL () -

※お客様の正確なご使用状態で万一故障した場合に、本保証書に記載された期間、規定のもとに修理を致します。修理をご依頼の際は、必ず本保証書を添付してください。また、保証書の再発行は行いませんので、紛失しないよう大切に保管してください。※この保証書は、お客様ご記入いただくものです。※印の欄は、販売店でご記入いただくものです。記入が無い場合は、お買い上げの販売店にお申し出ください。

※ご購入日
ご住所・店名・TEL・ご担当者名

ロジテック株式会社

保証規定

- 保証内容**
製品添付のマニュアル、文書、説明ファイルに記載事項にしたがった正常なご使用状態で故障した場合には、本保証書に記載された内容に基づき、無償修理を致します。保証対象は製品の本体部分のみとさせていただきます。ソフトウェアなどの消耗品は保証の対象とはなりません。なお、本保証書は日本国内においてのみ有効です。
- 保証適用外事項**
保証期間内でも、以下の場合は有償修理となります。
 1. 本保証書の指示をいっただけない場合。
 2. 本保証書の所定事項の典記入、あるいは守りが書き換えられた場合。
 3. お買い上げ後の輸送、移動時の落下や衝撃等、お取り扱いが適当でないために生じた故障、損傷の場合。
 4. 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地災、または異常電圧等による故障、損傷の場合。
 5. 接続されている他の機器に起因して、本製品に故障、損傷が生じた場合。
 6. 弊社および弊社が指定するサービス機関以外で、修理、調整、改造された場合。
 7. マニュアル、文書、説明ファイルに記載の使用法、およびご注意に反するお取り扱いによって生じた故障、損傷の場合。
- 免責事項**
本製品の故障または使用によって生じた、お客様の保存データの消失、破壊等について、保証するものではありません。直接および間接の損害について、弊社は一切の責任を負いません。

→ 操作手順についてはウラ面をお読みください。

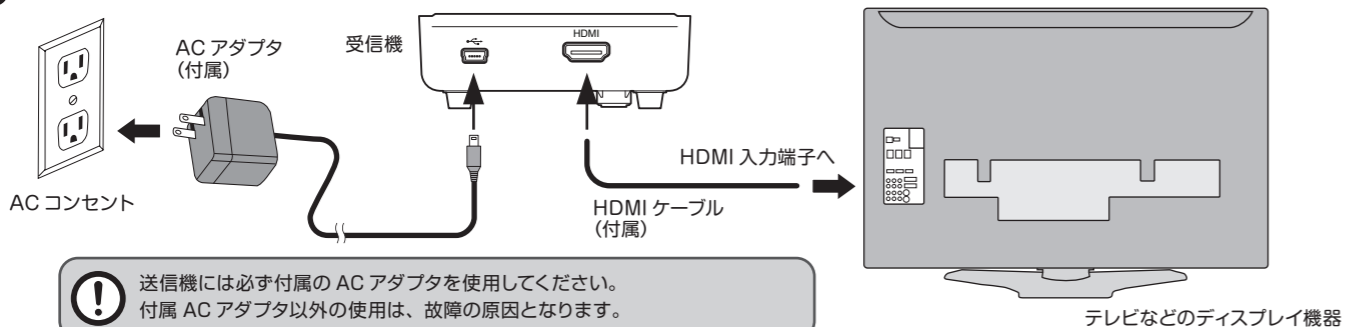
ご使用の手順

ご使用の前に、必ずオモテ面の「安全にお使いいただくために」をお読みください。

STEP 1

受信機を設置します

- 1 ACアダプタを受信機に接続してから、コンセントへ接続します。
受信機のLEDランプが青色に点滅します。
- 2 テレビなどのディスプレイ機器のHDMI入力端子と、受信機のHDMI出力端子を付属のHDMIケーブルで接続します。

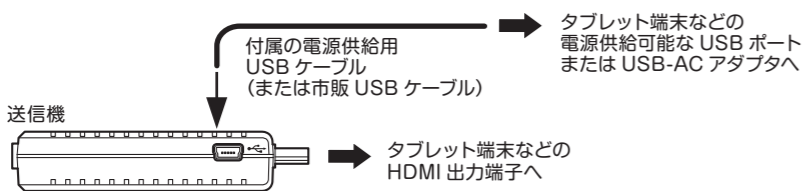


送信機には必ず付属のACアダプタを使用してください。付属ACアダプタ以外の使用は、故障の原因となります。

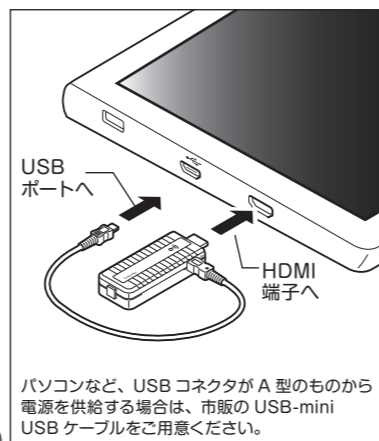
STEP 2

送信機を設置します

- 1 送信機のHDMIコネクタを、タブレット端末などの送信元の機器のHDMI出力端子に接続します。
- 2 付属の電源供給用USBケーブルまたは市販のUSBケーブルで、タブレット端末などの電源供給可能なUSBポートまたはUSB-ACアダプタと、送信機のUSB電源入力を接続します。



送信機には必ずUSB給電が必要です。付属の電源供給USBケーブルのコネクタ、長さが合わない場合は、市販のものをご用意ください。電力供給できるUSBポートがない場合は、市販のUSB-ACアダプタをご用意ください。



STEP 3

正しく送信／受信できるか確認します

- 1 タブレット端末などの送信機器の電源を入れます。
送信機のLEDランプが青色に点滅します。
- 2 受信機のLEDランプを確認し、青色点滅→点灯に変わるまで数十秒お待ちください。
- 3 テレビなどのディスプレイ機器の電源を入れます。
テレビなどのディスプレイ機器の入力モードを、受信機を接続した端子の映像・音声を表示できるように切り替えます。手順についてはディスプレイ機器の取扱説明書をお読みください。
- 4 タブレット端末などの送信機器を操作し、テレビなどのディスプレイ機器に映像、音声が出力されることを確認してください。



10分以上未接続の状態が続くと、受信機の電源ボタンが赤色に点灯し、スタンバイ状態になります。スタンバイ状態から復帰するには、受信機の電源ボタンを押してください。受信機がスタンバイから復帰すると、送信機側の電源がオンになれば自動的に接続されます。

STEP EX

困ったときは

- Q** 電源ランプが点灯しません。
- A** 受信機と電源コンセントにACアダプタがしっかり差し込まれているかを確認してください。送信機の場合は、電源供給用USBケーブルがパソコンなどの送信機器に接続されていることを確認してください。また、受信機には、必ず付属のACアダプタをご使用ください。
- Q** 映像が映りません。
- A** 次の処置をお試しください
- ① テレビなどの受信装置の電源をオン/オフしてください。
 - ② テレビなどの受信装置に接続したHDMIケーブルを接続し直してください。
 - ③ 10分以上未接続の状態が続くと、受信機の電源ボタンが赤色に点灯し、スタンバイ状態になります。スタンバイ状態から復帰するには、受信機の電源ボタンを押してください。受信機がスタンバイから復帰すると、送信機側の電源がオンになれば自動的に接続されます。
 - ④ テレビなどの受信装置で、解像度を変更できる場合は、解像度を変更してみてください。対応解像度は、オモテ面の製品仕様をお読みください。操作方法については、テレビなどに付属の取扱説明書をお読みください。
 - ⑤ 送信機と受信機の距離が離れている場合は、近づけてみてください。本製品の最大伝送距離は7mですが、間に鉄筋やコンクリートなどの障害物がある場合は、正常に送受信できません。
 - ⑥ 本製品を2組以上同時に使用している場合は、送信機と受信機の組み合わせが乱れる場合があります。このクイックガイドの「再ペアリング方法」をお読みになり、送信機と受信機の組み合わせを設定し直してください。
 - ⑦ テレビなどの受信装置のHDMI入力ポートが正しく選択されていることを確認してください。
 - ⑧ 送信機への電力供給が足りない可能性があります。セルフパワーのUSBハブや、市販のUSB-ACアダプタなどを接続してください。

- Q** 1台の送信機で、複数の受信機へ送信できますか？
- A** 製品仕様上、送信できません。送信機と受信機は、1対1でご利用ください。
- Q** 電波の混信はありますか？ 1部屋（フロア）で複数セットを利用できますか？
- A** 本製品は、電波干渉の起こりにくい5GHz帯を使用していますが、一部の無線LAN（IEEE802.11a）と干渉する場合があります。1部屋での使用は、2セットまでとしてください。

- Q** 送信機と受信機は、どのくらい離れていても使えますか？
- A** 理論上は7mまで通信できますが、間に障害物があったり、周囲の電波環境により通信可能な距離が短くなる場合があります。
- Q** ペアリングの際、接続機器の電源は入れておく必要はありますか？
- A** 接続機器の電源がオフになっていても、送信機と受信機のペアリングは可能です。ただし、10分以上未接続の状態が続くと、受信機の電源ボタンが赤色に点灯し、スタンバイ状態になります。スタンバイ状態から復帰するには、受信機の電源ボタンを押してください。受信機がスタンバイから復帰すると、送信機側の電源がオンになれば自動的に接続されます。

本書の著作権は、ロジテック株式会社が所有しています。本書の内容の一部または全部を無断で複製／転載することを禁止させていただきます。本書の内容に関しては万全を期しておりますが、万一ご不審な点がございましたら、販売店までご連絡願います。本製品の仕様および外観は、製品の改良のため予告なしに変更する場合があります。実行した結果の影響につきましては、上記の理由にかかわらず責任を負いかねますので、ご了承ください。本製品のうち、戦略物質または役務に該当するものの輸出にあたっては、外為法に基づく輸出または役務取引許可が必要です。本書に掲載されている商品名／社名などは、一般に商標ならびに登録商標です。

再ペアリング方法

本製品を2組同時に使用している場合、使用中に送信機と受信機の組み合わせに異常が発生し、映像が映らなくなることがあります。このような場合、次の手順で「再ペアリング」操作をおこなってください。再ペアリングする場合は、もう一方のペアの電源を切ってからおこなってください。

本製品を1部屋（フロア）で同時に使用する場合は、2組までを推奨します。2組以上使用すると、電波が干渉し、正常にペアリングできない場合があります。

- 1 受信機のACアダプタを取り外します。
- 2 受信機の電源ボタンを押したまま、ACアダプタを接続して電源を入れ、LEDランプが紫色に点滅することを確認します。
- 3 送信機の電源を入れます。送信機のLEDランプが青色に点滅することを確認してください。
- 4 送信機のLEDランプが点滅している間に、送信機の情報表示ボタンを、LEDランプがゆっくりとした点滅（約1秒に1回点滅）になるまで、3秒以上長押しします。

手順3から手順4は5秒以内におこなってください。5秒以上経過すると、送信機のLEDランプが点灯状態になり、異常な組み合わせのままペアリングされてしまいます。その場合は手順1からやり直してください。

- 5 受信機のLEDランプがゆっくりと青色に点滅することを確認します。
- 6 送信機、受信機ともLEDが青色の点灯に変われば、再ペアリングは完了です。

テクニカルサポートについて

本製品に関する詳しい情報、および最新情報は、弊社Webサイトの「製品情報」でご確認いただくか、弊社テクニカルサポートまでお問い合わせください。

サポートページ 6409.jp (“http”は必要ありません)

本製品のお問合せ先
製品に関するお問い合わせは、テクニカルサポートにお願いいたします。

ロジテック株式会社 テクニカルサポート
TEL. 0570-022-022 (ナビダイヤル)
受付時間：10:00～19:00
営業日：月曜日～土曜日（祝祭日営業）
※夏期、年末年始、特定休業日を除く
※サービス向上、管理のため、通話を録音させていただいております。
※全国の固定電話から1分間約10円でご利用いただけるナビダイヤルを採用しています。

修理受付窓口（修理品送付先）
〒396-0111 長野県伊那市美すず 8268 番地 1000
ロジテック1NAソリューションズ株式会社 3 番窓口
エレコムグループ修理センター

TEL. 0265-74-1423 FAX. 0265-74-1403
受付時間：9:00～12:00、13:00～17:00
営業日：月曜日～金曜日

※祝祭日、夏期、年末年始、特定休業日を除く

※弊社Webサイトでは、修理に関するご説明やお問い合わせを掲載しております。修理依頼書のダウンロードも可能です。
※お送りいただいた控えがお手元に残る方法でお送りいただけますよう、お願いいたします。

個人情報の取り扱いについて
製品に関するお問合せなどでご提供いただいたお客様の個人情報は、修理品やアフターサポートに関するお問い合わせ、製品およびサービスの品質向上・アンケート調査等、これらの目的のために関連会社または業務提携先に提供する場合、司法機関・行政機関から法的義務を伴う開示請求を受けた場合を除き、お客様の同意なく第三者への開示はいたしません。お客様の個人情報は最新の注意を払って管理いたしますので、ご安心ください。

フルHD対応 ワイヤレスHDMI送受信機 クイックガイド
(LDE-WHDI202TR用)
2016年7月第2版 ©2012 LOGITEC CORPORATION All rights reserved.
ロジテック株式会社